

令和元年度予算額 11,950 千円（前年度予算額 9,600 千円）

## 概 要

- ひとり親家庭及び、生活困窮世帯等の子どもに対して、学習習慣の定着と基礎学力の向上を目的とした学習支援。
- 指導者 1 対生徒 3 の個別指導形式による集合型学習支援、並びに不登校・ひきこもりなど困難な状況にある子どもに対しての指導者 1 対生徒 1 での派遣型学習支援を行う。その他に、進路指導、進学に必要な情報の提供、日常生活習慣の形成、社会性を育成する居場所の提供、受講者の学習や生活上の悩みへの相談対応を実施する。

【対象者】 次の世帯の市内在住小学校 6 年生から高校生相当年齢まで

- ・生活保護世帯
- ・就学援助を受給する世帯
- ・児童扶養手当を受給する世帯
- ・その他市長が認める者

※高校生相当年齢は、派遣型のみ。

【人数】 集合型：50 人 派遣型：5 人

【実施場所】 集合型：東部 水曜 18：30～ 西部 火曜 18：30～  
北部 金曜 18：30～ 中央部 土曜 14：30～  
派遣型：受講者の自宅及び公共施設

## 【実施期間、指導形式・回数】

実施期間：5 月中旬～3 月初旬

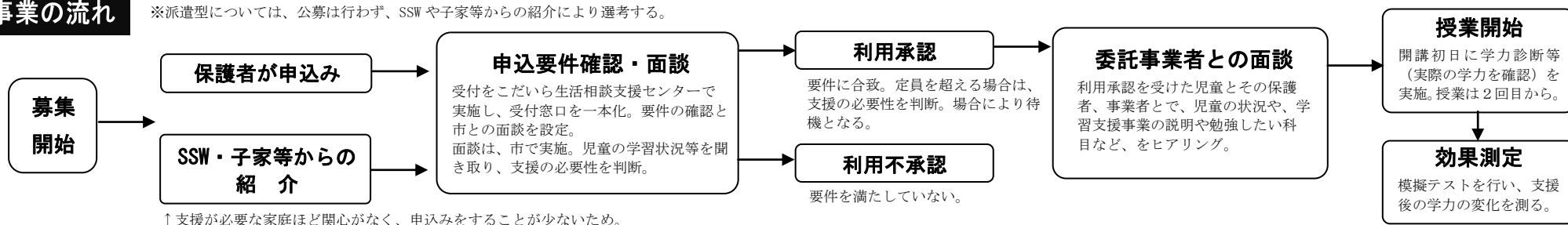
指導形式：集合型：1：3（学習支援員対児童）週 1 回 全 36 回

派遣型：1：1 月 2 回 全 20 回

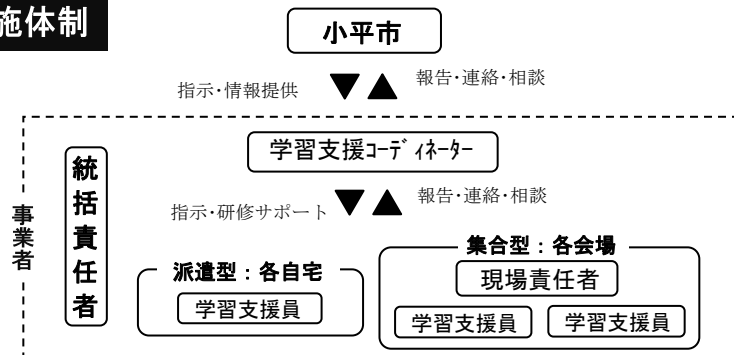
【指導時間】 1 回 2 時間程度（途中休憩含む）

## 事業の流れ

※派遣型については、公募は行わず、SSW や子家等からの紹介により選考する。



## 実施体制



## ○統括責任者 1人

事業統括者、業務監督等の管理。

## ○学習支援コーディネーター 1人

学習支援員の募集や選定、指導、育成、研修、学習支援員とのマッチング、学習支援員への助言、事業実施に必要な業務。

## ○現場責任者（各会場 1人）

現場責任者、対象者の出欠・学習状況の確認把握など会場運営。

## ○学習支援員（必要数）

学習支援を行うほか、様々な相談に対応。

## ※相談支援員

心理カウンセラーや社会福祉士等を会場や自宅に派遣し心理や生活に関する相談に対応。

## 関係機関等との連携

## 1 市との連携

月 1 回程度、市と事業者で連絡会議を実施。業務の進捗状況、支援状況の報告を行う。

## 2 関係機関等との連携

市の関係部署や学校関係者及び関係機関との会議に必要な応じ出席し、支援状況の報告や情報共有を行い、連携して支援を行う。